市内小学生3人が入賞

県下水道作品コンクール

2月7日、小田原市生涯学習センターけやきホールで、県下水道 公社が小学4年生対象の作文・ポスター・書道コンクールの入賞者

を表彰しました。本市からは、ポス ターの部で間橋李さん(天台小)が優 秀賞に選ばれたほか、麻生凌雅さん (天台小)と中川未梨さん(綾南小)がそ れぞれポスターの部、書道の部で入 賞しました。

作品は、2月16日から1年間、同 公社柳島管理センター(茅ヶ崎市柳 島)に展示しています。

週下水道課☎70・5634。



▲麻生凌雅さんの作品



宮久保遺跡の出土品

遺跡から出土するものは、土器や 石器だけではありません。宮久保遺 跡(現在の綾瀬西高校)からは、近 世の生活用具が出土しました。木組 みの井戸跡から壊れた陶磁器・石臼・ 木製漆器などが出土し、近世農村の 姿が見えてきました。

問生涯学習課☎70・5637。



▲陶磁器



▲木組みの井戸跡





▲間橋李さんの作品



▲中川未梨さんの作品

ことなど、 関心 <u></u> しい発見をしてみませ、思い切りチャレンジ心があることやできるトの表のとおりです。 アを募集します。対象の運営などを手伝うボ虭団体が行う市民向け

ボランティア 春の チャ

■ボランティア体験事業

■ハフノナイグ1体映 事末		
No.	体験内容【団体名】	①日時②場所
1	野草観察・試食会の準備・撤去、実施中の子どもたちのサポート【地球チャイルド】	① 3月20日(日)9:30~15:00 ②早川の水田・周囲の里山
2	上土棚社協まつりでの防災・減災の呼び掛け 【あやせ災害ボランティアネットワーク】	① 3月20日(日)9:30~13:00 ②綾南公園
3	おもちゃの修理(おもちゃドクターの手伝い) 【おもちゃの病院あやせ】	① 3月20日(日)13:00~15:00 ②リサイクルプラザ
4	綾西バザール商店街大市での販売手伝いなど 【綾西コミュニティビジネス「花いちもんめ」】	① 3月20日(日)10:00~12:00 ②花いちもんめ(同バザール内)
5	学童保育すこやかクラブ(早川)や近隣の公園 (綾西)での学童児の保育の手伝い【 同クラブ 】	①3月23日(水)・25日(金)13:30 ~16:30、28日(月)・30日(水)10: 00~16:30の希望する日 ②左の欄参照
6	小鳥の巣作りBOXの製作と取り付け作業 【長峰の森管理委員会】	① 3月25日(金)9:00~16:00 ②同森(深谷上)
7	ミュージックベル・トーンチャイムの演奏体験のサポート 【大正琴・ベル・朗読劇団「ONEハート」】	① 3 月26日(土)13:00~15:00 ②中央公民館
8	布おもちゃ展示会の準備・片付け、開催中に遊ぶ子どもたちの相手 【ちくちくの会】	① 3月26日(土) 9:30~14:30 ②綾瀬タウンヒルズ(深谷)
9	森の散策路の整備など 【落合キツツキの森管理委員会】	① 3月26日(土) 9:00~11:30 ②取内の森 (落合北)
10	まつぼっくりマーケットの手伝い 【松ヶ丘ナーサリーまつぼっくり】	① 3月27日(日)10:00~15:00 ②同ナーサリー (寺尾中)
11	食文化国際交流会の手伝い 【AIFAあやせ国際友好協会】	①3月27日(日)11:00~15:00 ②中村地区センター
12	防犯パトロール 【小園6区自衛パトロール隊】	① 3月28日(月)15:30~16:15 ②小園南一丁目
13	ゲンジボタル生息地の整備 【綾瀬城山ほたる保存会】	①4月3日(日)9:30~12:00 ②城山公園日本庭園前
14	ドリームプレイウッズの遊具整備 【同ウッズ管理運営委員会】	①4月17日(日)13:00~15:00 ②同ウッズ(深谷中)



○不登校を抱える○ 保護者と子ども の居場所づくり

問白井☎090・ 8118 • 1692



▲代表の白井さん

同じような悩みを抱える方 を表表の定例化など、活動 を表表の定例化など、活動 で運営し、これまでに学 が経過しましたが、会員3 が経過しましたが、会員3 が経過しましたが、会員3 が経過しましたが、会員3 が経過しましたが、会員3 が経過しましたが、会員3 で運営し、これまでに学 が経過しましたが、会員3 を進めてきました。 不登校にはさまざまな原 大さんいると思いますが、 くさんいると思いますが、 くさんいると思いますが、 で、自 とさんいると思いますが、 が考えられます。白井さ とさんいると思いますが、 のは「苦しみ、悩んで、自 とさんいると思いますが、 悲鳴を上げていますの?』というように行けない自分は悪子どもたち自身も

渡しとなるよう、会の活動欠であると痛感しました。知人に相談することが不可知人に相談することが不可がめず、行政機関や友人・どめず、行政機関や友人・ 者が勇気を持って事態に向みの輪を広げるには、当事ら、不登校問題への取り組合がある。 ら、不登校問題へ日井さんの話を語ります。 がより一層大きな輪とな ことを期待しています。

苦しんだ体験があります。身が不登校児を抱え、悩み、代表の白井さんには、自 くろうと活動している会でになれる居場所を一緒につ保護者同士が交流し、元気

汗を流したい」と、熱く話戻すための居場所づくりに していました。 話し合い、元気を取り 笑顔で

広報まちかど特派員や市民からの情報などを、市ホームページの「あやせネットニュース」とフェイスブックで発信しています。圓秘書広報課☎70・5606